

K S K Q どかどかつうしん No.241



特定非営利活動法人いばらき自立支援センター

ぽぽんがぽん News

2010年 1月



年頭のご挨拶



新年明けましておめでとうございます。
 旧年中はご支援を賜り、心より感謝申し上げます。
 昨年、当法人として組織の基盤固めの年と位置づけ、既存事業の安定化に取り組んだ一年でした。これまで「重度の障がいがあっても必要な支援を使い地域で自分の決めた生活を送ることを支援する」という理念のもと、事業を展開してきました。
 日中活動の支援としては、障害者の生活をひろげる場「どかどか」「ふかふか」を福祉作業所事業から生活介護事業（国事業）へと移行を行いました。「ぽかぽか」については福祉作業所事業として維持しつつ今後の展開を検討中です。

生活支援としては、グループホーム、ケアホームを府営住宅や民間のマンションを使用し、ごく自然に地域に溶け込んだ生活支援を進めています。

また、居宅介護、移動支援事業や重度訪問介護等ヘルパー事業を実施して常時支援が必要な方の自立生活の支援を行うとともに、社会参加、余暇活動等の支援に取り組んでいます。

そして、指定相談支援事業所として相談支援の実施、茨木市地域自立支援協議会への参加により、地域支援システムの確立に向けて一歩一歩取り組んでできているところです。

遅々とした歩みですが、今年は、継続して組織の安定化を進めるとともに、制度動向を注視しながら地に足を着けた事業運営を目指したいと考えています。

最後に、いつもご愛読いただいている皆様のご健康とご多幸をお祈りしますとともに、本年も引き続き、いばらき自立支援センターへの応援をよろしく申し上げます。

特定非営利活動法人いばらき自立支援センター
 事務局 一同



もくじ

1. 年頭のご挨拶
2. ろくちゃんまちをゆく
ぽぽんがぽん職員への10の質問
3. 茨木しょう会より
4. 茨木しょう会より
5. お米の宣伝、自主製品の通信販売
6. 寄付金のお礼とお願い
バザー用品のお礼とお願い



どかどかつうしんは、ホームページでもご覧いただけます。

<http://popongapon.com/>



ろくちゃんまちをゆくNo. 78

新年、明けましておめでとうございます。今年も「ろくちゃんまちをゆく」(略称ろくまち)をよろしく願っています。と言いながら、最近、記事が無くて困っているところです。でも、書かなくてははいけなく・・・辛いですが、けどうれいも言えないので今年もがんばります！



そうそう意外と自分が通院している事を書いた事がないのに気づき、今回は「ろくちゃん病院にゆく」にしたいと思えます。通院先は、電車で50分くらいの豊中にある刀根山病院に通っており、そこで、病気の進行状況を確認しています。私の病気は、先天性のミオパチと言って、筋肉に原因があると言われています。もし病気が進行していくと、筋力の低下や呼吸不全などを引き起こすそうです。病気の進行を確認してもらうために、採血、検尿、心電図、肺活量、



レントゲンの検査をしています。検査の中で採血は欠かせなく、注射針を血管にさすんですが、看護師さんによっては血管を外してしまい、針を刺したまま注射を左右に動かして血管を探されるときがなんとも言えない痛さです。また、心電図の時は、両手、両足と胸部に配線をつながれて、心臓の音波を調べてもらんですが、身体に配線をつける事に対して慣れない頃は、心拍数が上がったこともあり、看護師さんに笑われたこともありました。

色々な検査を受けてきましたが、どんな検査でも、今では慣れてしまいました。それが良いのかは分かりません(笑)でも、定期的に検査をする事で、日々身体に負担をかけないように意識しながら、半年に一度の検査を迎えています。今年も身体に負担をかけないように心がけていきたいと思えます。

ろくじょうともあき
六 條友聡



ぽぽんがぽん職員への10の質問コーナー

新年を迎え、新たなコーナーを作ってみました。

見切り発車ではありますので、続くかどうかはわかりませんが、不定期コーナーとしてお楽しみいただければ幸いです。

さて、第1回目の職員は~~~~

お名前は？ 小松義典と申します。

生年月日は？ 1974年10月20日の35歳。寅年です！

血液型は？ B型！（最近のぽぽんがぽんはB型が増殖しています）

出身地は？ 広島県

趣味、特技は？ 機械が大好きで、事務所のパソコンを管理しています。

座右の銘は？ 沈思黙考

働き出した日は？ 1997年のマ-キャップ。友人からの紹介でA社-をさせてもらいました。

今やってることは？ 事務方で毎日パソコンと向き合ってます。この通信の編集もしています。

これからの目標は？ 経理のプロになる！

最後に一言 メンバーさんと関わることは少なくなってきましたが、裏で皆さんを支えていけるように、これからもがんばりますのでよろしく願っています！



いばらき かい
茨木しょう会より

あけましておめでとう
明けましておめでとうございます

あたらしいとし わかえ みなさんげんき たのしいしやうがつ くらし おもつ
新しい年を迎えて、皆さん元気に楽しい正月を暮らしておられることと
はやい このまえぶじに「つながりまつり」があわつ よろこん じゆうにがつ
早いものでこの前無事に「つながりまつり」が終わって喜んでいただ
5日には「忘年会」をもちよおし せいだい しめくくる できまし
5日には「忘年会」を催して盛大に締めくくることが出来ましてあり
ました。

じゆうがつ にち とうきやう しょう しやじりつ しえんほう わたし しんぼう
10月30日、東京で「さよなら 障がい者自立支援法！ つくろう 私
ぜんこくだい かいさい いばらき かい すうめいさんか
を！全国大フォーラム」が開催され、茨木しょう会からも数名参加
せいけん こうたい すうねんかん たたかつ あらたなみち あける みとおし
政権交代もあり数年間も闘ってきて、ようやく新たな道が開ける見通しとな
ました。

あんしん できませ しゆじゆ もんだい せいり あたらしい
ましたが、でもまだまだ安心することは出来ません。種々の問題を整理して、
せいど けんとう すすめ かんがえます
制度の検討を進めていかなければと考えます。

またじゆういちがつ にち いばらきしにたいしてたいしこうしやう むけ ようきゆうしよ ていしゆつ
又11月18日には、茨木市に対して対市交渉へ向けての「要求書」を提出
した。障がいがあっても地域であたり前に暮らしていける社会を作るために、今



回の要求も種々の項目を出しました。

こうしやう にがつ おこなう はなしあい
交渉は2月に行うことと話し合
こうしやう みなさまが たすう さんか
した。交渉には皆様方の多数の参加

を得てよい成果を上げるように
いと申します。

みなさまが たくさん しえん きやうりよく
皆様方の沢山の支援と協
ことし かつどう すすめ いき
今年も活動を進めて行きます。

よろしくねがい
宜しく願います。
いばらき かい かい さかもと とおる
茨木しょう会 会長 坂本 達

じむきよく
【事務局より】

へいそ とうかい かつどう りかい しえん あつくおんれい もうしあげます
平素は当会の活動にご理解、ご支援いただき厚く御礼申し上げます。つながりまつり
かいさい おり たくさん かがた またせんじつ みやもと さま ちやうだい
開催の折には沢山の皆様から、又先日「カーブス 宮元」様からカンパ頂戴いたしま
した。今後の活動に大切に使用させていただきたいと思
あつかましい ねがい きやうりよく かが き ねがい
厚かましいお願いですが、ご協力いただける方は下記までよろしく願
いいたします。

かんさい ぎんこう いばらきしてん ふつうよきん
関西アーバン銀行 茨木支店 <普通預金> No. 243156
こうざめい ちいき こうく しょうがいじ しや せいかつ きやういく ほしやう いばらきしん かい
<口座名> 地域・校区で「障害児・者」の生活と教育を保障しよう茨木市民の会
かいちやう さかもと とおる
会長 坂本 達

ゆうびんきよく ゆうびんふりかえこうざばんごう
郵便局 <郵便振替口座番号> 00950-5-314522
こうざめい じりつしえん
<口座名> 「いばらき自立支援センター ぽぽんがぽん」
てすう つうしんらん いばらき かいきふきん きにゆう ねがい
お手数ですが通信欄に、「茨木しょう会寄付金」とご記入願
いいたします。

いばらき かい
茨木しょう会より

「言葉」がなんぼのもんや!?

人間と動物の違いは、人間が「言葉」を使う動物であるということだ、とはよく言われることだ。知識人などがしたり顔をしてそういうことを言う、私なんかはそれでは言葉をほとんど獲得していない我が息子のような知的障がい者は人間でないのか、と噛みつきたくなる。

たしかに言葉というものは大切で便利なものにちがいない。現に私が今書いている文章も、言葉を使っているからこそ言いたいことをいくらかは読む人に伝えることができるわけだ。しかし言葉が無ければ人間らしく生きられないかと言えば、そうでもないということは身近で知的障がいを持つ人に接した経験のある人なら反射的に理解できるはずである。もし人間らしく生き得てない知的障がい者が居るなら、それは「言葉」の問題ではなく、障がい故にその人が受けている不公平な経済的社会的制限のためである。

人間どうしの伝え合いは言葉以外にも肉体のあらゆる部分を使って触れ合い、サインを交換することによって時には言葉以上の真実を伝えることができる。注意しなければならないのは、言葉は時には真実を覆い隠したりまやかしたりすることもあるということ。

話は飛ぶが、政権が交代して今「事業仕分」なるものが国民の関心を呼んでいる。税金を使った国の仕事の無駄を徹底的に省くのが「仕分」。仕分人が語るその極意とは、その仕事の必要性や効果を表す言葉のヴェールを徹底的にはがしていくことだとか。

今年の茨木市の広報紙に記載されていた障がい児の就学案内には「共に学び共に育つ」理念を堂々と掲げてある。この意味は障がい児と健常児が共に学び共に育つという意味であり、障がいがあっても地域の小学校に就学できるのが大前提ということである。にもかかわらず案内の内容は支援学校、支援学級、通級指導教室の情報提供のみになっていた。担当課と協議を重ね、来年の案内には理念に沿った情報が記載されるようになる予定である。言葉と実態がかけ離れないことを願う。

「障害者」という言葉も障がいを持つ人に対して何という無礼野蛮で差別的な言葉であろうか。さすがに大阪府は気がひけるのか「障がい者」という表記にしているが、これも表記上のことでもまだ課題である。

先日新聞に、吹田市は「障がい者」を表す新しい言葉(表記)を一般市民から公募すると掲載されていた。人間としての真実と希望を表現し得る言葉が見出されることを願う。人工甘味料のようなヴェールで隠してごまかす言葉で落ちついてほしくない。

先日、ようやく今年度茨木しょう会としての茨木市に対する要求書を提出した。どんな回答が来てどんな交渉になるのか、来年のことをいうと鬼が笑う、とよく言うが「言葉」に惑わされずに中味の有る交渉に、と考えている。

きょういくたんとう たかはらひろつく
教育担当 高原疆次

「ぼかぼか」の**おいしい減農薬米**

とってもおいしいお米をお届けいたします。みなさんぜひ、お試し下さい！！



* 仕入れ・配達開始予定日

1月5日(火)、19日(火)はコシヒカリ

2月9日(火)、23日(火)はアキタコマチ

3月9日(火)、23日(火)はアキタコマチ

配達開始予定日の1週間前に発注をしますので、それまでに注文・変更をお申し出下さい。
お申し込み、配達等お問い合わせ・・・

「ぼかぼか」お米の配達担当：山本 電話 & FAX 072-637-0115

「アルミ缶」あつめています！

回収ボックスは、「どかどか」「ぼかぼか」東和苑の公園にあります。

ゴミ袋3袋以上であれば回収に伺いますので、ぜひご連絡下さい！

ちなみに、月曜日は主原・水尾方面、水曜日は東和苑花園方面に回収に出ています。

「どかどか」072-637-6882 (ひろさわ)迄。



どか・ぼか

通信販売



【ご注文・お支払い方法について】 メールでの注文も始めました

下記の表に記入の上、メール (poponga_doka@yahoo.co.jp)

FAXまたは郵送でお申し込み下さい。

商品と振り込み用紙をお送りします。

代金を1ヶ月以内にお振り込み下さい。

郵送代はお客様ご負担となります

「どかどか」「ぼかぼか」商品一覧表

注文数は「セット数」でお願いします。

品名	内容	価格	内容	注文数
1001	てすきはがき	1セット 5枚	¥100 無地	
1002	てすきはがき	1セット 5枚	¥100 テマーク付	
1003	てすきふうとう	1セット 5枚	¥200 定型内サイズ* 郵送可	
1004	ミニメッセージカード	1組	¥100 カードと封筒のセット	
1005	一筆箋(いっぴつせん)	1セット 10枚	¥150 無地	
1006	ひとつことカード	1セット 10枚	¥150 名刺サイズのカード	
1007	アクリルタワシ	1コ	¥50 手編み	
2001	すてんしるはがき	1セット 2枚	¥100 絵柄入り	
2003	ミサンガ	1本	¥300 手編み	

【ご注文書】 どかどか072-637-6882

(フリガナ)
おなまえ

TEL - -
FAX - -

〒

お届け先ご住所

「センター寄付金」へのご協力ありがとうございました

11/10～12/7まで

浅野様 村上様 村上隆之様 小野様 坂本様 太田美雪様 鎮山様 岸本様
その他たくさんの皆様 ありがとうございます。



2001年2月よりNPO法人として活動を開始し、8年が経ちます。地域に根ざした障
がい者支援活動を継続していく中で、事業規模が年々大きくなってきています。すると、事業
を運営していくための運転資金も年々大きくなっていきます。そのため、皆様からのご寄付
がありましたらとても助かります。

少額でも構いませんので、何卒皆様のご協力をお願いいたします。

郵便局 郵便振替口座番号 00950-5-314522

口座名 「いばらき自立支援センターばぼんがぼん」

通信欄に『センター寄付金』とおかきください



アルミ缶・バザー用品・牛乳パック等のご提供ありがとうございました

11/10～12/7まで

梶本様 岡崎様 坂本様 田井様 三共住宅様 あいファーマン様 岡崎様 伊藤様 中村様
木元様 山川様 峯松様 ヲハラ様 土肥様 谷田様

その他たくさんの皆様 ありがとうございます。

バザー用品提供お願いします

『衣類』子供・大人・新品も古着もOK(しみ、破れのないものでお願いします)

『日用品』雑貨・カバン・新品食器等(大型、電化製品はお受けできませんのでご了承ください)

(ご持参いただくと大変助かります)

「ぼかぼか」主原町13-3 TEL: 072-637-0115

「ふかふか」南安威2-6-20 TEL: 072-643-6898



編集者:「障害者」の生活をひろげる場「どかどか」 Tel/Fax(072)637-6882

〒567-0842 茨木市五十鈴町7-29シティコーポ 五十鈴1F

発行人:関西障害者定期刊行物協会 〒536-0023大阪市城東区東中浜3-5-16タカマンション1F

定価50円

